報道関係者各位

公益社団法人 日本看護協会 広報部 2023 年 5 月 11 日



生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人日本看護協会

#### G7 首脳・保健大臣に向け ICN と共同声明を発出

## 世界の看護師と保健医療従事者の支援を

公益社団法人日本看護協会(会長:福井トシ子、会員 76 万人)は、5月11日、 G7 広島サミットおよび保健大臣会合に際し、国際看護師協会(ICN)と共同声明を 公表しました。

共同声明は、本会が2月に提出している提言書内容に共鳴するものであり、加えてさらに平和を支えるという観点について看護師の役割に言及するものとなりました。

5月19~21日に広島県でG7サミットが、それに先立ち13・14日に長崎県で保健大臣会合が行われます。G7のメンバーは、重点課題の一つとして、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ(UHC)の推進を重要課題の一つとして掲げています。

ICN と本会は共同声明の中で、新型コロナウイルス感染症のパンデミックの経験や、急速な少子高齢化という世界的な傾向を踏まえ、看護職を支援し、システムの強化と UHC の実現に向けて看護職の積極的役割を促進するため、3 つの提言をしました。

本会公式ホームページに ICN のパメラ・F・シプリアーノ会長と福井トシ子会 長の共同声明に関するメッセージ動画を掲載しました。

報道関係の皆さまにおかれましては、本提言の趣旨をご理解いただき、さまざ まな機会にご紹介いただきますよう、お願い申し上げます。

#### 《提言》

- 1. UHC の実現・強化に向けた保健医療サービスの労働力の確保・再構築
- 2. より効果的で効率的な保健医療システムの確立
- 3. よりよいレジリエントで公平な、より良いシステムの開発のための 保健医療への投資の増加





11 May 2023

# Joint Statement to the G7 Leaders and Health Ministers by the International Council of Nurses and the Japanese Nursing Association

On the occasion of the G7 Hiroshima Summit and G7 Health Ministers' Meeting in Nagasaki in May 2023, the International Council of Nurses (ICN) and the Japanese Nursing Association (JNA) call on the G7 to commit to action to support nurses and healthcare workers worldwide.

The G7 members have been committed to the promotion of Universal Health Coverage (UHC) as one of their key issues. Reflecting on the experience with the COVID-19 pandemic and the global trend of rapidly declining birth rates and ageing populations, ICN and JNA propose three recommendations in order to support nurses and promote their active role in strengthening systems and realizing UHC.

- 1. Secure and rebuild the workforce for healthcare services to realize and strengthen UHC
- 2. Establish more effective and efficient healthcare systems
- 3. Increase investment in healthcare to develop better systems that are more resilient and equitable

As the largest health profession in the health workforce, nurses are intrinsically linked to the ability of countries to achieve UHC and the Sustainable Development Goals. They work across the life course and in all settings and work beyond health to uphold human rights, fight to reduce inequalities and empower people and communities. UHC will not be achieved without bold and innovative approaches to educate, develop and retain the health workforce.

As such, ICN and JNA encourage governments to heavily invest in a competent health workforce with a focus on nurses and midwives. This includes quality education, recruitment and retention strategies and assurance of decent work and fair pay. ICN and JNA firmly believe that health is the foundation for prosperous people, communities and economies. Achieving UHC requires political leadership beyond that of the health sector and we urge states and governments to drive political leadership for UHC in all sectors. We believe that investment in nursing is needed now if we are to meet the healthcare challenges of the future.

Pamela F. Cipriano

Dr Pamela F. Cipriano President International Council of Nurses Dr Toshiko Fukui President

Japanese Nursing Association

Zoshiko Fukui

The International Council of Nurses (ICN) is a federation of more than 130 national nurses associations representing the millions of nurses worldwide. Operated by nurses and leading nursing internationally, ICN works to ensure quality care for all and sound health policies globally. <a href="https://www.icn.ch">www.icn.ch</a>

The **Japanese Nursing Association** (JNA) was established in 1946 to represent licensed public health nurses, midwives, nurses, and assistant nurses. JNA is a national organization that operates in partnership with 47 prefecture nursing associations. www.nurse.or.jp





2023年5月11日

### G7 首脳と保健大臣に向けた共同声明 国際看護師協会・日本看護協会

2023 年 5 月に長崎で開催される G7 広島サミットと G7 保健大臣会合に際し、国際看護師協会 (ICN)と日本看護協会 (INA) は、G7 に対し、世界の看護師と保健医療従事者を支援するための行動を要請します。

G7 メンバーは、重要課題の一つとして、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ(UHC)の推進を掲げています。ICNと JNA は、COVID-19 パンデミックの経験や、世界的に進む急速な少子高齢化を踏まえ、システムの強化と UHC の実現に向けて、看護師を支援し、看護師の積極的な役割を推進するため、3 つの提言を行います。

- 1. UHC の実現・強化に向けた保健医療サービスの労働力の確保・再構築
- 2. より効果的で効率的な保健医療システムの確立
- 3. よりレジリエントで公平な、より良いシステムの開発のための保健医療への投資の増加

保健医療従事者の中で最大の専門職である看護師は、各国が UHC と持続可能な開発目標(SDGs)を達成する能力と本質的に結びついています。看護師は、生涯を通じて、多様な場で働き、保健の枠を超えて、人権を守り、不平等を減らすために戦い、人々とコミュニティを力づけるために働きます。保健医療従事者を育成し、開発し、維持するための大胆かつ革新的なアプローチなしには、UHC は達成されないでしょう。

そのため、ICN と JNA は、看護師・助産師を中心とした有能な保健医療人材に重点的に投資することを政府に 奨励しています。これには、質の高い教育、採用・定着戦略、ディーセントワークと公正な賃金の保証が含まれ ます。ICN と JNA は、健康は豊かな人々、コミュニティ、経済の基盤であると確信しています。UHC を達成するた めには、保健医療分野を超えた政治的リーダーシップが必要であり、私たちは国家や政府に対し、すべての分 野において UHC のための政治的リーダーシップを発揮することを強く求めます。私たちは、将来の保健医療課 題に対応するためには、看護への投資が今必要であると信じています。

Dr パメラ・F・シプリアーノ 会長 国際看護師協会 Dr 福井 トシ子 会長 日本看護協会

国際看護師協会(ICN)は、世界中の数百万人の看護師を代表する 130 以上の各国看護師協会の連合体です。 看護師によって運営され、国際的に看護をリードする ICN は、すべての人のための質の高いケアと健全な保 健政策を世界的に確保するために活動しています。 www.icn.ch

日本看護協会(JNA)は、保健師、助産師、看護師、准看護師の資格を持つ者を代表する団体として、1946 年に設立されました。JNA は全国組織で、47 都道府県の看護協会と連携して活動しています。 www.nurse.or.jp